

環境調査結果のお知らせ

平成29年4月24日15時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は18.4~19.8℃で、前回調査時(H29.3.17)と比較して全層で3.5~4.1℃上昇していました。

塩分は11.9~31.8で、前回調査時と比較して全層で1.2~19.2低下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は8.2~15.6mg/lで、前回調査時と比較して全層で0.4~6.3mg/l増加していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は1.8mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で423cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.3.17)	
			差(今回-前回)
0m	18.4	14.4	4.0
1m	18.7	14.6	4.1
2m	19.8	15.9	3.9
B-1	19.7	16.2	3.5

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.3.17)	
			差(今回-前回)
0m	11.9	31.1	▲ 19.2
1m	12.9	31.6	▲ 18.7
2m	28.7	32.4	▲ 3.7
B-1	31.8	33.0	▲ 1.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.3.17)	
			差(今回-前回)
0m	11.7	10.8	0.9
1m	15.6	9.3	6.3
2m	11.7	8.8	2.9
B-1	8.2	7.8	0.4

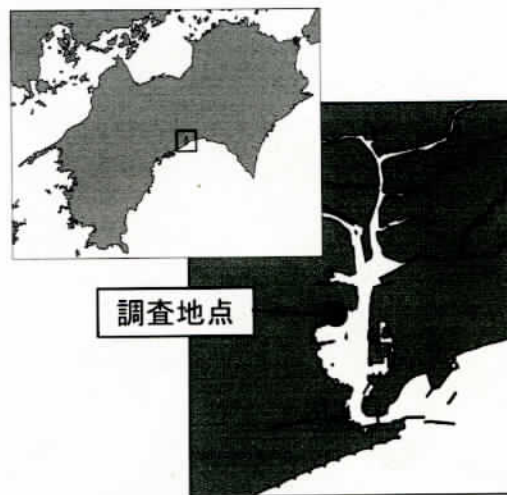


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.6	3.7
透明度	1.8	2.0

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	フロロセントラム・トリエステイナム	アカシオ・サングイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	374	0	0	0	15,500
1	132	0	0	0	16,100
2	423	0	0	0	22,600

漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>